

小学5年 外国語活動

What do you have on Monday? (We Can! 1, Unit 3)

学校教育目標

ふるさとを愛し、21世紀を
たくましく生き抜く子供の育成
～自立・協働・創造～

授業の流れ

授業のポイント

「夢の時間割をつくる」という単元のゴールを目指し、「夢の職業」と「そのために頑張りたい教科」を友達と英語で伝え合う。それぞれの児童が「自分の夢の職業」を言えるように準備することで、児童の主体性を引き出すようにする。

導入

Warming-upの後、これまでに学習した「I want to be a ～」「I want to study ～」の意味や使い方について振り返る。

展開

- ① 自分の意見（夢の職業と頑張りたい教科、その教科を選んだ理由）を考えて、英語で練習する。
- ② リアクションを大切にしながら、ペアでインタビューゲームを行う。ゲームで得た情報は、単元末のクイズに生かされることを意識して行う。
- ③ 「納得した友達の意見」を紹介し合う。

終末

「自分の考えを友達に伝えることができたか」等について、振り返りシートにまとめる。

この授業では、学校教育目標にある「協働」の力を高めることができるように、ペアトークを中心に、交流を生み出すような学習活動を多く位置付けている。

また、普段からペアトークの際には相手の顔を見て発表する、発表者の方を見て全身で聞く、「わからない」を発信する、それに応える等の指導を行い、授業の中でも実践できるようにしておく。

指導項目

※学習指導要領（平成29年告示）に基づく

ウ 話すこと [やり取り]

- (1) 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動。

評価について

教師や児童同士とのやり取りの観察や振り返りシートを基に、児童が、相手に配慮して、自分の考えを話している様子や、相手の話す内容を理解しようとしている態度を見取り、評価する。

目指す児童の姿

- 友達の意見にしっかり耳を傾けて聞いている。
- 授業中「分からない」で困っている友達のために一緒に考えている。